

V 防災計画

(1) 目標

学校における災害を未然に防止するため、防災及び耐震管理の徹底を期し、不時の火災その他の災害から児童を守るとともに、物的被害を最小限にいとめることに努める。また児童が自分の身を守るために防災意識を高めさせる。

(2) 具体的内容

1 学期 児童の退避訓練（地震・火災・津波）・・・授業中

2 学期 児童の退避訓練（不審者）・・・・・・・・・・授業中

3 学期 児童の退避訓練（地震・火災・津波）・・・休憩中（緊急地震速報）

※その年によって地震の避難訓練は時期の変更をしてよい。

年間計画

	1 学期	2 学期	3 学期
1 年	地震・津波のことを知り、早く避難しなければならないことを知る。	学校や自宅の周辺の避難場所を知る。	地震から身を守るための正しい行動を知る。
2 年	津波とはどのようなものかを知り、すぐに高いところへ避難しなければならないことを理解する。	津波の高さについて知り、どこに避難すればよいのかを考える。	地震の時、自分の身の回りに起こる危険を知り、地震から身を守るための正しい行動を知る。
3 年	地震とはどのようなものかを知り、地震から命を守るための方法を知る。	津波とはどのようなものかを知り、安全に早く避難するための方法を理解する。	地震や津波が起こった時の学校や自宅周辺の避難場所を知り、身を守るための正しい行動を考える。
4 年	地震の特徴を知り、地震から命を守るための避難方法を知る。	津波が起きる仕組みを知り、安全に早く避難するための様々な方法を考える。	地震や津波が起こった時の学校や自宅周辺の避難場所を知り、自分たちの身を守るための正しい行動を考え、防災意識を高める。
5 年	地震や津波から身を守るため、安全に避難するための方法や心構えを理解する。	地震や津波の発生メカニズムを知り、津波の伝わり方等について理解する。	校区内の津波避難場所やその周辺についての情報を深め、正しく避難できる方法を考える。
6 年	地震や津波から正しく安全に避難するための方法や心構えを考え・理解する。	地震や津波の発生メカニズムを知り、津波の伝わり方や破壊力を理解する。	防災マップ作りを通し、生活の場面ごとにどの避難場所が最適なのかを知り、避難方法を考える。